

全力投球こそ美しい

春寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

今月のお題は、「全力投球こそ美しい」でいきます。

当社がなりわいとしている「サービス」という仕事は、大変身近な仕事でいつも誰かに見られていますし、また、自分でも他人の仕事を見ることができます。

そんな仕事をかいま見る時、思う事があります。



専務取締役 吉田治伸

あなたは、10の力があって8でやっている人(20%ちょっと気が抜けている)と5の力を5でやっている人がいた場合どちらを選びますか。

私は、5で5の力を出す人を取ります。

なぜかといったら、その人は、必ずいつか6になり、7になり、8になり、いつかは10になるからです。10の力を8でやる人は、その時点で比較すると5の人よりも8の人のほうが優秀ですけど、この20%の手抜きがその人を成長させないし、この20%の手抜きがお客様に非常な不快感を与えるからです。

約束をいつも20%破る人は、人に信用されません。たとえ50%の力でも必死で努力していれば、人は応援してくれます。形のないサービスというものは、すぐに消えてしまい、何も証拠は残りません。後に残っていくのは、接したお客様の印象だけです。

当社には、さまざまな人が働いています。若い人から年配の方、元気のよい人、慎重で物静かな人……。経験、能力はそれぞれに違いますが、それぞれが「全力投球」という「美しい感動」を発揮していただけたら、会社はもっと「良い」会社に変身していきます。働く人からも、お客様からもほめられる会社になりたい。それが、私の目標です。

まだまだ寒さは続きますが、お体に気をつけてお仕事をお願いします。